

わたしたちのあゆみ

4年生



「真野川には何がある？」



「真野川はどこまで続いている？」



「ゴミがいっぱいだわ」

3年生



「鹿島区には何がある？」



「どこに続くのかな？」



「店長さんに会えました!!」



地域の『すんごい』を調べていたら
3年生と4年生がつながった!!

お願い

ゴミを捨てないでください。捨てて
あった場合拾ってください。みなさ
んが食べる鮭や野菜のためです。



「MINAUMA（ミナウマ）」

ポータルサイト「MINAUMA」では、南相馬市産のモノやコトをみなさん 「ウマい！」と感じていただけるよう、その魅力をたっぷりご紹介します。南相馬市にはこのリーフレットに載っている生産者さん以外の方もたくさんいます。気になった方はQRコードを読み取ってください。



「南相馬市立上真野小学校」



本校は、明治5年「学制」が発布された翌年に、浮田小学校として産声をあげました。それから、幾多の月日が流れ、今年度で、創立149年目を迎えています。多くの子どもたちが、かけがえのない時を過ごし、様々な思い出とともにこの学舎を卒業つていきました。気になった方は、QRコードを読み取ってください。



令和4年度
南相馬市立上真野小学校

第3・4学年

地域紹介リーフレット

3年生「鹿島区探検隊」

セデッテかしま

浮田稻荷神社



セデッテかしまには「新鮮野菜」「ドッグラン」「子どもの広場」「相馬野馬追の紹介」などがあります。地域の人や子ども達、ペット達も楽しむことができます。



相馬野馬追

見どころ

見どころは二日目のかつちゅうけいばです。重いよろいをきた人が、馬にのって雲雀原を走ります。1周走ると疲れます。

野馬追のはじまり

1000年以上前、武士が野原の馬を追いかけ、その様子から野馬追となりました。

西山梨園



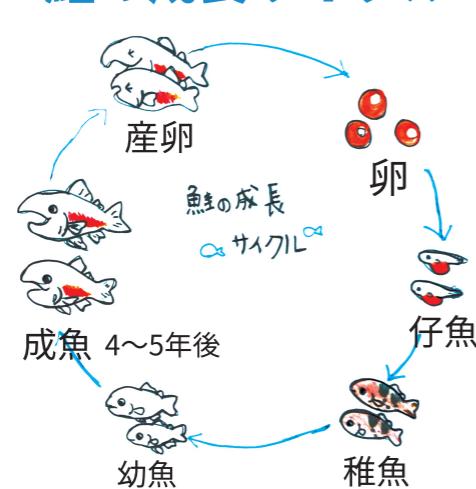
直売所にいくと、1袋500円で梨が買えます。10個以上入っており、とてもみずみずしく甘くておいしいです。みなさんも、ぜひ、買いに行ってみましょう。

4年生「真野川探検隊」

鮭の生態

真野川には鮭がいます。春に旅立ち、4~5年後の秋に帰ってきます。秋に卵を産みに帰ってきた鮭は、産卵を終えると死んでしまい、ほかの生き物の大重要な食糧になります。真野川では、鮭を増やすために、鮭の養殖組合の人が養殖を行っています。とても大切な仕事です。あなたの近くの川にも鮭が戻ってきているかも知れませんね。

鮭の成長サイクル



鮭の豆知識

実は
「アトランティックサーモン」

お寿司の鮭は、ほとんどアトランティックサーモンでノルウェー産です。アトランティックサーモンは大型の鮭で、体調120センチメートル位あります。銀色をしています。国産の鮭は、少ないです。



鮭が減っている!!

真野川では毎年多くの鮭を放流していますが、年々帰ってくる数が減っています。放流した2%しか戻って来ません。これは、100匹にしても、2匹しか戻ってこないのと同じです。

考えられる原因是

ゴミ問題 地球温暖化

15000鉢の色あざやかなシクラメンは、見る人をとりこにします。直売をしているので、とってもお得です。

50年目の奇跡

紫のシクラメンは、全国どこを探しても根本園芸にしかありません。来年まで予約でいっぱいなので、お求めの方はお早めに!! とってもきれいです。

武田ファーム



土が生きてる

武田さんは土を大切にしています。おいしい野菜をたくさん育てています。相馬や南相馬のスーパーに置いてあります。



このシール
が目印だよ



カヤノキファーム

夏は、お盆につかうキクの花を作り、冬は、ブロッコリーやカリフラワー、白菜などを作っています。紫色の白菜や、カリフラワーの仲間の「ロマネスコ」というめずらしい野菜もあります。海外の技術を取り入れ、安心安全な野菜を栽培しています。

環境をまもる!!

ゴミの悪影響

川にはゴミがたくさんある所があります。川が汚れていると川の生き物、海の生き物、そして野菜もダメになってしまいます。

川に落ちていた物

- 布
- 作り物のなす
- ペットボトル
- 自転車のハンドル
- お菓子の袋
- 食品トレー
- 電池
- タマネギ



地球温暖化で生き物が減る



地球温暖化の原因は、温室効果ガスが地球をおおい、太陽の熱が閉じ込められるからです。これが地球温暖化や気温変動を引き起こします。

リサイクルすると

- ゴミが減る
- エネルギーが減る

ペットボトル



作業服、運動着などの服や卵パック

ビン類



ガラスびん原料、道路、タイル

大切

リサイクルするためにはゴミを分別することが大切です。こまめにゴミを分別してください！

ゴミダイエット(3R)

リデュース(減らす)
リユース(再使用)
リサイクル(再生利用)

食品ロスがあると

食品ロスはもったいないだけでなく、ゴミとして焼却することで、CO₂の排出や焼却灰の埋め立てなど環境負荷にもつながります。



食品ロス

食品ロスとは

食品ロスとは、まだ食べられるのに廃棄される食品のこと。



食品ロスの年間の量

日本の食品ロスは、年間612万トンも発生しています。(毎日10ントラック約1700台分) そのうち約半分の284万トンは、家庭からです。その中の1つの家庭から1人お茶碗(約136g)の食べ物が捨てられている。



食品ロスを減らすために家庭で、出来ることは、お買い得でも買い過ぎはよくない、自分に合った量を買う。